

2022年1月14日（金）
 株式会社 unerry

【報道関係各位】

unerry がビーコンアプリ「Stap（スタップ） powered by Beacon Bank」を

三井住友カード提供のオールインワン決済端末「stera terminal（ステラターミナル）」に提供開始！

～ビーコン設置の手間やリードタイムを省き、広告の高精度来店計測やショッパー分析、アプリ CRM 施策の導入・展開を圧倒的に手軽に～

リアル行動データプラットフォーム「Beacon Bank®」を運営する株式会社 unerry（本社：東京都港区、代表取締役 CEO：内山英俊、以下 unerry）は、三井住友カード株式会社（本社：東京都江東区、代表取締役社長：大西 幸彦、以下：三井住友カード）が提供するオールインワン決済端末「stera terminal」に対して、ビーコンアプリ「Stap（スタップ） powered by Beacon Bank」（以下、Stap アプリ）の提供を開始しました。

unerryの「Beacon Bank®」連携の
ビーコンアプリ



三井住友カードのオールインワン決済端末
「stera terminal」に提供開始！
（ステラターミナル）



「Stap」を
入れると
stera terminal が
ビーコンに！




Stap アプリ開発の背景 ～ 商業施設・流通チェーンでのビーコン施策本格化へのハードルを抜本的に下げる

OMO マーケティングで活用されるビーコンとは、一定間隔で電波を発する小さな端末です。電波圏内に入ったスマートフォンアプリと反応することで、ユーザーがその場に来訪したことを認知し、来店計測や情報配信などによく用いられます。GPS では捉えにくい「地下」や「商業施設内」の店舗への来訪なども検知できるため、より精度の高い来店計測手法の1つとされています。

unerry では、高精度の来店計測とリアル行動データの AI 解析、マーケティング手法を組み合わせ、多くの商業施設や流通店舗の「お客さま理解」や「集客・販促 DX」をご支援してきました。

その中で、ビーコン端末の調達・設置に関する手間やリードタイムを極限まで減らすことで、より一層スムーズな取組開始や大規模展開をサポートしたいと考え、店舗でご導入の決済端末がビーコンとして機能するアプリを開発することに至りました。

「Stap」というサービス名は「Start up」の略でもあり、すぐにビーコンが起動して使える、すぐにデータを活用したOMOマーケティング施策がはじめられる、という意味が込められています。

Stap アプリの機能と活用方法

stera terminal の bluetooth を on にして Stap アプリを起動する(*1)と、すぐに unerry の運営するリアル行動データプラットフォーム「Beacon Bank®」と連携したビーコンとしてご利用できます。

「Beacon Bank®」は、1.1 億ダウンロード超のスマートフォンアプリの位置情報など月間 200 億件以上のリアル行動データが蓄積されており、それらのビッグデータと連携する形で、Stap アプリで検知した来店データを unerry の提供する様々なサービス(*2)で活用することができます。

<主な活用例>

- ・ 商圈分析：来店データを起点とした居住エリアを町丁目別に理解する
- ・ ショッパー分析：自店舗への来店頻度や、競合・関連施設への訪問傾向を分析。また、施設外での行動特徴（どんな業態のお店や場所をよく訪れるかなど）を分析し、テナント構成や店作り、集客施策等に反映
- ・ Beacon Bank AD（デジタル集客・販促広告）：商圈内かつ行動履歴から来訪可能性が高い、または離反可能性の高い消費者に来訪を促すデジタル広告（プッシュ・SNS・Display&Video）を配信し、来店効果で最適化
- ・ アプリ CRM 施策や CDP 連携：スマートフォンアプリに Beacon Bank SDK（位置情報活用機能の開発キット）を組み込んでいただくことで、例えばリテールアプリをご利用の消費者の来店状況に応じた情報配信や会員プログラムなどを実装可能

*1：stera terminal での Stap アプリご利用開始については、三井住友カードのご担当者までお問い合わせください。

*2：各サービスのご利用には別途契約が必要となります。

今後の展開

Stap アプリを搭載した stera terminal は、小売及び商業施設運営の DX に積極的に取り組まれている三菱商事・ユービーエス・リアルティ株式会社が資産運用する日本都市ファンド投資法人が保有する一部商業施設において全テナントに導入されました。また、2022 年春頃にかけて、さらに多くの施設への導入が予定されております。

unerry は、三井住友カードと連携して stera terminal ご導入企業にむけ Stap アプリを展開することで、商業施設や流通チェーンのリテール DX の本格展開をご支援してまいります。

三井住友カード株式会社からのコメント

アクワイアリング本部 執行役員本部長 疋田 政彦氏

Stap は stera terminal のビーコン機能を活用した初のアプリです。Stap アプリを通じて stera terminal がビーコン発信機となるため、stera terminal 一台でキャッシュレスと行動データ分析が可能となります。店舗運営のDX化に大きく貢献するソリューションとして、私共も期待しております。

今後は、Stap で取得した行動データとキャッシュレスデータを掛け合わせ、より付加価値の高いデータ分析サービスを unerry と協働して提供していきたいと思っています。

三菱商事・ユービーエス・リアルティ株式会社からのコメント

都市事業本部 副本部長 大島英樹氏

日本都市ファンド投資法人が保有する「川崎ルフロン」をはじめとする複数の商業施設においてキャッシュレス化の推進と行動・購買分析による One to One マーケティングを目的として、stera terminal と Stap アプリを導入いたしました。

当社が開発する顧客向け施設アプリや館内ビーコン等、他ツールのデータとの組み合わせを横断的に分析することによって、顧客満足度の利便性向上と施設運用における新たな価値向上に繋げていきたいと思っております。

*本ニュースリリースに記載された商品・サービス名は各社の商標または登録商標です。

*本ニュースリリースに記載された内容は発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。

＜ お問い合わせ ＞
株式会社 unerry
内山、柳田
information@unerry.co.jp

■ 「stera」について <https://www.smbc-card.com/kamei/stera/index.jsp>

「stera」は、三井住友カードが、GMO ペイメントゲートウェイ株式会社、GMO フィナンシャルゲート株式会社、ビザ・ワールドワイド・ジャパン株式会社と共同で構築した事業者向け決済プラットフォームであり、キャッシュレス決済の過程で事業者サイドが必要とする機能を一気通貫でカバーしています。「stera」を構成するオールインワン端末「stera terminal」は、一台でクレジットカード、電子マネー、コード決済等、さまざまな決済手段への対応が可能となり、また端末上で利用できるアプリを取り揃えたアプリマーケットプレイス「stera market」が展開されています。

■株式会社 unerry について <https://www.unerry.co.jp/>

2015 年設立。日本最大級のリアル行動データプラットフォーム「Beacon Bank® (<https://www.beaconbank.jp/>)」を運営し、月間 200 億件以上の位置情報ビッグデータ、購買データ、独自 IoT センサー等により「実社会をデータ化」し、リテール企業の売上向上に向けた「販促 DX 支援」や「OMO コミュニケーションプランニング」、スマートシティや MaaS に向けた「人流・混雑解析」「行動レコメンド」サービス等を展開している。